

# 進路だより

熊本市立桜山中学校  
第6号 令和5年5月26日  
文責 進路担当



桜山中ホームページへ

中学3年の学習は、今まで以上に大切なのです。

もちろん、中学1、2年生も大切です。ただ、中学3年生の学習がなぜ今まで以上になのかというと…高校入試は、公立、市立、私立も当日の入学試験に加えて、調査書が加味されます。

令和5年度の進路案内の後期（一般）選抜の選抜方法等の中に『入学者の選抜は、調査書の記録及び学力検査の成績等を資料として、各高等学校、学科・コースの特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判断して行う。』とあります。つまり、当日の入学試験の点数だけではないということです。

調査書には、中学1年、2年、3年の学年評定や総合的な学習の時間、部活動や生徒会、個人の持っている資格（英検等）などが記されます。評定は、学年評定で中1、中2の通知表の後期の分に学年評定が記されています。その学年評定がそのまま調査書に記入されます。また、3年次の評定は、前期で出した評定に願書提出までの成績を加味して出されたものが記入されます。

とても簡単に話すと、公立の後期の選抜試験では、5教科（国、社、数、理、英）については、中1、中2、それと2倍された中3の評定を加えて合計し、さらにその合計点は、当日実施された学力検査の得点を用いて補正されます。また、4教科（音楽、体育、家庭科・技術、美術）については、中1、中2の評定と3年の評定の2倍したものの合計を出し、5教科、4教科の合計点を加えて総計点を出します。それによって合否が決まることになります。（子どもたちには後日、実際にこの計算をやってもらいます。）

複雑ですが、要は、毎日の学習、中間テスト、期末テスト、提出物、授業を受ける態度などで決まる評定もすごく大事だということです。さらに言えば、3年次の評定は、2倍になって今までの挽回もできるということです。あと2週間ほどで中間テスト、今からでも遅くないです。

## 【オープンスクールのお知らせ】

※鹿児島県の神村学園のオープンスクールについてのプリントを配布しています。各自の申し込みになります。

なお、サポート校もそうですが、オープンスクール行かれる際は、担任にお知らせください。今後、三者面談、二者面談が予定されています。進路についてどのように考えているのか話し合うときの参考にさせていただきます。

## Take it easy⑤

昨日、受験生の我が子が「眠たいけど眠れないんだ！」と言いながら勉強していました。その様子を見ながら、自分の受験時代を思い出しました。一番つらかったのは眠くて仕方ない中、勉強しなければならなかったことでした。受験が終了した日に、やっとたくさん寝ることができると思いました。「四当五落」四時間睡眠で合格し五時間睡眠で落ちると言われた時代がありました。今は、「六当五落」と言われているそうです。受験では、知り得た情報を整理し記録する時間が大切だと言われています。その情報を整理し記録するのに、脳は、6時間かかるということです。つまり、睡眠は、6時間以上必要だということです。中体連もあるので、まだまだ受験勉強なんてと思っている人も多いかもしれません。今のうちに生活のリズムをつけ勉強できる身体を作っておくのも大切かもしれません。